

事務事業に関する基礎情報													
事務事業名		火葬場管理運営事業			作成年月日		令和 6年 6月30日						
					事業番号		520505						
担当部署		環境局 環境総括室 斎園管理課											
主管課長等		上坂 元司			事業開始年度		大正14(1925)年度						
法的根拠	法令の実施義務有	墓地、埋葬等に関する法律、西宮市火葬場条例			予算科目	会計	01	款	20	項	06	目	20
					目名		墓地火葬場費						
		事業分類		117		施設管理運営							
総合計画の体系	政策分野	05	環境・都市基盤、安全・安心										
	施策分野	02	生活環境										
	取組内容	05	良好な生活環境の確保										
事務事業の実施概要 (PLAN・DO)													
事業概要	「墓地、埋葬等に関する法律」により、火葬場以外での火葬は禁止されている。国民の宗教的感情に適合し、かつ公衆衛生その他公共の福祉の見地に基づき、遺体を葬るために焼骨とする施設である。												
	対象	火葬場利用者											
	事業目標・成果 (対象をどのような状態にしたいか)	・ 公衆衛生上や国民の宗教的感情の見地から、墓地に埋葬するため遺体を火葬し焼骨とする。 ・ 設備の故障等による使用不能は、市民生活に大きな影響を与えるため、そのような事態を未然に防止する。											
	実施形態 (一部委託の場合はその範囲・内容)	全部委託 (民間等)											
	市民等との協働の有無 (協働の範囲及び内容)	無											
類似事業の有無 (該当する事業及び所管課)	無												
令和5年度実施内容	1. 使用許可件数 (令和5年度) 計 (5,270)												
	市内 (4,603)		市外 (667)										
	一般	胎児等	芦屋市	尼崎市	宝塚市	伊丹市	川西市	三田市	神戸市	その他			
	4,564	39	38	278	190	55	5	9	39	53			
	2. 使用料収入 (令和5年度) (千円)		計										
市内		市外											
45,683	19,477	65,160											
3. 使用料の状況 (円)		4. 市民死亡数 (人)											
区分	12歳以上	12歳未満	胎児等	男		女		計					
市内	10,000	5,000	2,500	2,347		2,327		4,674					
市外	30,000	15,000	7,500										
5. 西宮市満池谷火葬場の使用料の減免状況 (令和5年度)		減免件数: 0件 / 利用総件数: 5,270件 減免額: 0円 / 収入額: 65,160千円											
事業費 (コスト) の推移 (PLAN・DO)													
コストの内訳 (千円)	区分		令和3年度決算	令和4年度決算	令和5年度決算	令和6年度予算							
	事業費	A	90,491	104,258	90,165	94,670							
		うち会計年度任用職員人件費	0	0	0	0							
		その他事業費	90,491	104,258	90,165	94,670							
	正規職員人件費	B	14,210	14,211	14,426	14,456							
		正規職員従事者数	1.65	1.65	1.65	1.65							
	合計	(A + B) C	104,701	118,469	104,591	109,126							
	Cの財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0							
		県支出金	0	0	0	0							
		地方債	0	0	0	0							
		その他	59,101	61,857	65,487	57,181							
		一般財源	45,600	56,612	39,104	51,945							
	コスト調整額	D	10,526	9,067	8,965	8,965							
	トータルコスト (C + D) E	(加算)減価償却費	9,703	8,191	8,191	8,191							
		(加算)退職給与引当	823	876	774	774							
(控除)コスト対象外		0	0	0	0								
トータルコスト (C + D) E		115,227	127,536	113,556	118,091								

事務事業の指標 (CHECK)						
活動実績 (量) を示す指標名	単位	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	対前年比 (%)	令和6年度計画
火葬件数	件	4,953.0	5,095.0	5,270.0	103.4	0.0
火葬場の開場日数	日	351.0	351.0	352.0	100.3	0.0
故障による火葬炉の停止件数	件	0.0	0.0	0.0	-	0.0

事業の成果や効果を示す指標名(説明)	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	最終目標値	達成率 (%)
西宮市民の使用率 (推定)	単位 目標	98.0	98.0	98.0	98.0	98.0
	% 実績	95.7	94.6	97.6	-	最終目標年度 令和10年度
式・説明	市内利用件数(胎児等を除く) / 市民死亡者 × 100					
火葬炉稼働率	単位 目標	-	-	-	-	-
	% 実績	78.4	80.6	83.2	-	最終目標年度 -
式・説明	火葬件数 / (火葬場の開場日数 × 18(炉)) × 100					
	単位 目標	-	-	-	-	-
	% 実績	-	-	-	-	最終目標年度 -
式・説明						

事務事業の点検 (CHECK)			
評価項目	評価内容	評価内容の説明	
必要性	事業の社会的ニーズ	社会的ニーズがある	「墓地、埋葬等に関する法律」により、火葬場以外での火葬は禁止されている。公衆衛生その他公共の福祉の見地から、市が主体的に行うべき事業である。
	市の関与の妥当性	市が直接関与するよう法令や県条例で定めている	
成果・有効性	成果の達成状況	目標を概ね達成できている	市民死亡者の90%以上の利用がある。高齢者の増加に伴って、利用件数は増える傾向にある。アンケート結果では、約7割の利用者から「満足」との回答をいただいている。
	市民ニーズの傾向	あまり変わらない	
	市民満足度	やや高い	
コスト・負担	コストの節減度	ほとんど変わらない	施設の老朽化に伴う維持修繕のコストが増加傾向にある。
	将来コスト増減見込み	現在よりやや増える可能性がある	
	受益者負担の適正度	負担されているが、負担割合を増加すべきである	
執行方法	外部委託の可能性	既に委託しており、範囲等の拡大はできない	火葬炉の運転、補修等業務の専門性が高いため、指定管理者が業務を行っていく。
	実施方法の効率性	業務改善を既に実施し、効果が十分表れている	
成果の達成状況及び評価結果から明らかになった課題事項など		火葬炉本体や設備機器等の更新を順次行い、引き続き財政負担の平準化を図っていく。	

今後の改善策 (ACTION)		
事務事業の今後の方針	基本方針	11 現状どおり継続
	改善・見直し内容	令和6年度で対応するもの
		令和7年度以降で対応する予定のもの
	火葬場における24時間受付業務の円滑な運営に努める。	引き続き、指定管理者によって、サービスの向上と経費節減を図るとともに、市も安全安心な施設運営に関わっていく。

注意事項
 (1) 内部事務(事業分類コードが119、120、121)の場合は、成果指標、活動指標を設定していない。
 (2) 投資的事業(事業分類コードが222、223)の場合は、成果指標を設定していない。